

らいざん

雷山



雷山小学校校歌

一、緑明るい 雷山の  
谷においたつ 若い杉  
そのすなおさと すこやかさ  
われらも 負けずに  
のびようよ

雷山 われらは 雷山小学生

二、光のどかな おりくぼの  
大溜池は 愛の池  
深い教えを そのままに  
みんな 仲良く  
すすもうよ

雷山 われらは 雷山小学生



全国でも紅葉の名所として知られる「大悲王院雷山千如寺」。ここからおよそ1km上には「雷神宮」があり、秋には公孫樹(いちよう)が黄色く色づく。また、雷山山頂付近には「上宮」、中腹には「雷山神籬石」があり、まさに神の山である。雷山校区は、雷山山系にはぐまれた、歴史と自然、文化のロマンが漂う地域である。

|      |                    |
|------|--------------------|
| DATA | ●人口3,814人          |
|      | ●男性1,854人、女性1,960人 |

みなかせ

南風



南風小学校校歌

一、南風の声 健やかに  
笑顔で集う 朝の丘  
South wind's(サウス ウィンズ)  
Smiling face(スマイリング フェイス)  
明るく伸びよう

われら 南風 南風 小学生

二、南風の友 温かく  
肩を寄せ合い 学ぶ校舎(へや)  
South wind's(サウス ウィンズ)  
Warm heart(ウォーム ハート)  
共に生きよう

われら 南風 南風 小学生



校区誕生10周年を迎えた、糸島市の新興住宅地です。西九州自動車道前原ICから市街地に向かう県道が校区を南北に走ります。新しい街として、若い人を中心にさまざまな地域活動が行われ、市内で最も元気でフレッシュな校区です。

|      |                    |
|------|--------------------|
| DATA | ●人口8,574人          |
|      | ●男性4,118人、女性4,456人 |

歴史

史・自然・文化のロマンあふれる雷山

雷山校区の人は素朴で優しく、近所同士のつながりが深い。個性的な人も多く、ぶつかり合うこともあるが、根に持たずさばさばしている。団結力が強く、老若男女一緒に行動します。

歴史と美しい自然

雷山は観音立像を本尊とし、紅葉が見事な大悲王院雷山千如寺など、文化財の多い地域です。ほかにも、垂仁天皇により創建された雷神宮には「観音杉」や「公孫樹」があり、古社にふさわしい雰囲気があります。

また、雷山北斜面中腹には国指定の史跡、雷山神籬石。東部には昭和40年に発見された方形周溝墓、平原遺跡もあり、ここから発掘された日本一の大鏡「内行花文鏡」や大刀、勾玉などが、平成18年に国宝に指定されました。

雷山川の源流で新緑や紅葉が楽しめる、雷山自然歩道の休憩地には、清賀の滝もあり、雷山校区は、歴史と文化、観光など、豊富な資源に恵まれた地域です。

昭和19年に完工した雷山大溜池は、雷山山系から流れる水を満々とたたえ、糸島平野

内を東西に流れる多久川沿いには、夏になると小学生たちが植えたヒマワリが大輪の花を咲かせ、楽しませてくれます。

水素タウン

南風校区には、ガスで発電する燃料電池を設置している世帯が、150軒。これは水素エネルギーを使った家庭用燃料電池の実証実験として設置されたもので、世界でも最大規模です。この燃料電池を使うと、火力発電と比べて、およそ3割の二酸化炭素が削減できるといわれています。

南風校区は、全国の中でも「水素タウンのある街」「環境にやさしい街」として、糸島市を環境先進都市として世界中にPRをしている校区でもあるのです。

露地菊は地域の特産で、そのほか地産地消のこだわりの雷山豆腐も有名です。

子どもの育成

校区では、小学校3年生から中学生を対象に、雷山国際キャンプ場で、2泊3日の野外体験を行ったり、3年生から5年生を対象に、雷山いこいの家で6泊7日の通学合宿を行うなど、子どもの自主性と協調性、忍耐力を養う事業を行っています。

平原王墓まつり

10月中旬、校区を挙げて「平原王墓まつり」を開催しています。古代衣装の伊都国女王と王子、王女を迎え、満開のコスモスがゆれる中で、会場の平原歴史公園・旧藤瀬家住宅の前は、人であふれます。



コスモスの咲く平原遺跡で開催される王墓まつり

校区の民話「西行返り」



雷山のふもとで、西行法師は童に和歌問答をしかけられ、意表を突かれ返歌できませんでした。西行法師は、童心に帰れという観音菩薩の教えと自らの和歌の未熟さを悟り、手を合わせ去ったといわれています。雷山入口バス停前には、西行返りの碑が立っています。

環境

境と共生する街、南風

古くからの地域と新しく開発された美咲が丘・南風台の地域が触れ合い・融合する校区。安全で快適な地域づくりをテーマに、今年度は、校区設立10周年を迎えました。

平成12年に誕生した、若さあふれる校区。若い世代を中心に、各世代が熱心に校区活動を運営し、活発な地域づくりが行われています。優れた技能や特技を持ったスペシャリストが多いのも特徴です。

校区文化祭や音楽祭、ふれあい夏まつりが開催され、音楽祭ではプロの演奏家を招待し、クラシックからジャズまで幅広いステージを行う、文化的な校区です。

校区の特徴としては、グルメなお店が多いこと。校区内を南北に走る県道沿いには、おしゃれでおいしいお店が多く、テレビなどでしばしば取り上げられます。クリスマスシーズンには、各世帯が電飾を競い合い、イルミネーションの街並みはこの時期の糸島市の観光スポットとしても有名です。

校区の花は、ヒマワリ。校区内を東西に流れる多久川沿いには、夏になると小学生たちが植えたヒマワリが大輪の花を咲かせ、楽しませてくれます。

水素タウン

南風校区には、ガスで発電する燃料電池を設置している世帯が、150軒。これは水素エネルギーを使った家庭用燃料電池の実証実験として設置されたもので、世界でも最大規模です。この燃料電池を使うと、火力発電と比べて、およそ3割の二酸化炭素が削減できるといわれています。

南風校区は、全国の中でも「水素タウンのある街」「環境にやさしい街」として、糸島市を環境先進都市として世界中にPRをしている校区でもあるのです。

校区の遺跡・幽心上手

「糸島伝説集」に登場する、糸島が干拓をしきりに行っていた元禄時代のお話です。築いては壊れる加布里湾側の堤防に「人柱を立てるのが一番」と提案したのが山伏の幽心。幽心自らが人柱として埋められました。その後、堤防が壊れることはなかったといわれています。





昨年、県知事も参加して行われた水素タウンのオープニング式